

**チーフ・クリエイティブ・オフィサーの田中直基が
国際デジタル芸術科学アカデミー（IADAS）エグゼクティブメンバーに就任
Creative Pool「2025 TOP100 CREATIVE LEADER」に選出や
「Cannes Lions Seoul 2025」での基調講演など世界的に高い評価を獲得**

テクノロジーを起点とした社会課題の解決や、新しい表現開発を実践する Dentsu Lab のチーフ・クリエイティブ・オフィサーの田中直基が、世界的なデジタルアワード「Webby Awards」などを主催する国際デジタル芸術科学アカデミー（IADAS）のエグゼクティブメンバーに就任しました。

また、国際的クリエイティブプラットフォーム Creative Pool が発表する「2025 TOP100 CREATIVE LEADER」に選出されるなど、世界的に高い評価を得ています。

さらに、9 月に韓国・ソウルで開催された「Cannes Lions Seoul 2025」では基調講演にも登壇し、国際的な発信の場を広げています。

国際デジタル芸術科学アカデミー（IADAS）のエグゼクティブメンバーに就任

国際デジタル芸術科学アカデミー（IADAS: International Academy of Digital Arts and Sciences）は、デジタル領域における創造性と技術革新を推進する国際的なアカデミーです。メンバーには、ヴィント・サーフ（インターネットの発明者）、村上隆、ヤン・ルカン、クエストラブなど、テクノロジー、アート、メディアの各界を代表する人物が名を連ねています。Webby Awards、Lovie Awards、Anthem Awardsなどを主催し、世界 3,000 名以上のクリエイターや専門家らがメンバーとして所属しており、デジタルクリエイティブの発展のために、Webby Awards 審査や講演、次世代育成など幅広く実施しています。

田中直基は、これまでのデジタルクリエイティブ活動を評価され、7 月にオファーを受け、8 月 1 日(金)より就任しました。今回の就任は、テクノロジーでインクルーシブな未来を目指す「All Players Welcome」、コロナ禍という制約をテクノロジー表現で乗り越えた 東京 2020 パラリンピック開会式など、デジタルとアートを融合した革新的なプロジェクトの数々、そして社会包摂をテーマとしたクリエイティブ活動が高く評価されたことによるものです。今後は、IADAS の一員として、世界のデジタルクリエイティブと社会の未来に貢献していきます。

▼国際デジタル芸術科学アカデミー（IADAS）HP

<https://www.iadas.net/>

就任コメント

インターネットやデジタルテクノロジーの登場によって、私たちの世界は大きく変わりました。便利になり、新しいつながりや社会参加の形が生まれた一方で、人類はまだその力に翻弄されている部分もあります。長い歴史の中では、いまはまだ「黎明期」と言えるのかもしれません。このたび IADAS の一員として、より良い未来と人の幸せを見据えながら、テクノロジーと創造性の関係を楽しく、クリエイティブに探求していきたいと思っています。

私は芸術やクリエイティブ、エンターテインメントの力を信じています。それは人の心を前向きに動かし、社会をより良く変える原動力—サステナブルなエネルギーだと考えています。

Creative Pool 「2025 TOP100 CREATIVE LEADERS」 に選出

世界中の広告・デザイン・デジタル・映像などの分野で活躍するクリエイターをつなぐ国際的なプラットフォームである Creative Pool の「2025 TOP100 CREATIVE LEADERS」に田中直基が選出されました。

TOKYO2020 パラリンピック開会式以降、すべての人がプレイヤーになれる世界を目指すプロジェクト「All Players Welcome」を立ち上げ推進している中で、開発したインターフェースやデモンストレーションなどが D&AD やカンヌライオンズなど世界的なアワードで評価されるなどの一連の活動と、また、クリエイティブの可能性を探求し切り開く、Creative R&D「Dentsu Lab」のリーダーとしてメッセージを発信する姿勢が評価されました。



Creative Pool は、業界のプロフェッショナルによるネットワーキングや作品発表、アワード選出を通じて、グローバルなクリエイティブコミュニティを形成しています。中でも「2025 TOP100 CREATIVE LEADERS」は、クリエイティブ業界において、その年に特に優れたリーダーシップを発揮し、業界に影響を与えた人物を選出・表彰するものです。

▼「2025 TOP100 CREATIVE LEADERS」受賞者

<https://creativepool.com/annual/2025/winners/>

Cannes Lions Seoul 2025 基調講演登壇について

2025 年 9 月 24 日(水)から 26 日(金)にかけて開催された、「Cannes Lions Seoul 2025」にて、田中直基は「Unlocking Innovation: The Power of Play」と題した基調講演を 26 日(金)実施。Cannes Lions Seoul 30 周年記念セレモニーにて、日本唯一のゲストスピーカーとして招待されました。

田中直基は、現代社会が抱えるさまざまな課題を解決する鍵としての「クリエイティビティ」の可能性について、実例を交えながら講演。そのメッセージは韓国クリエイティブ業界から大きな賞賛を受け、次世代を担う学生たちにも強いインスピレーションを与えました。

田中直基 プロフィール

大学・大学院では、マテリアルエンジニアリングを専攻。言葉、デザイン、テクノロジーを自由に組み合わせ、新しい表現や体験を探究するクリエイティブ・ディレクター。TOKYO2020 パラリンピック開会式「PARAde of Athletes」や、インクルーシブとクリエイティブを融合した「All Players Welcome」など国内外でボーダレスで力強い表現を発信し続けている。エンターテインメントの国際的アワード「THEA カタリスト・アワード」を日本人で初めて受賞。2025 年のカンヌライオンズではデジタルクラフト部門の審査委員長を務める。

Dentsu Lab Tokyo について



Dentsu Lab Tokyo (デンツウラボトウキョー)は、研究・企画・開発が一体となったクリエイティブの R&D 組織です。「PLAYFUL SOLUTION」「おもいもよらない」をフィロソフィーとしながら、デジタルテクノロジーとアイデアによって、人の心を動かす表現開発や、いま世の中が求める社会の課題解決を実践しています。<https://dentsulab.tokyo/>